

# DOCAVE コネクタ

## FOR MICROSOFT® SHAREPOINT® 統合

レガシー ストレージ システム上のドキュメント・メディア コンテンツを、SharePoint Server 2016/2013/2010 を直接経由して表示・管理します。

### ビジネス上の利点:

 <p>わかりやすい コンテンツ管理</p>	 <p>アクセスの シングル ポイント化</p>	 <p>モバイル プレビュー</p>	 <p>ファイル ブロックの 回避</p>	 <p>移行不要</p>
ワークフロー・承認・バージョン履歴・全文検索などの SharePoint の強力なドキュメント管理機能を使用して、組織の各種ストレージ デバイスに保存されているコンテンツの管理をシンプル化します。	ファイルシェア内コンテンツを SharePoint 上にシームレスに表示することで、デジタル資産すべての単一アクセスをエンドユーザーに提供することが可能になります。	大容量ファイルやリッチメディア、その他 CAD 技術ファイルなどのファイルシェア コンテンツもすべて SharePoint 上にプレビュー形式で表示することができるため、強力なモバイルによるコンテンツ アクセスを実現します。	2GB 以上の大きなファイルやリッチ メディア、SharePoint でブロックされているタイプのファイルなどを SharePoint 内のリンクとして表示・ダウンロードすることにより、Microsoft のサポート制限を回避します。	頓挫しがちな移行プロジェクトも必要なく、SQL Server® コンテンツ DB 内のデータを圧縮することができるため、コストを大幅に削減できます。

### Microsoft Partner

Gold Application Development  
Gold Cloud Platform  
Gold Cloud Productivity  
Gold Collaboration and Content

### DocAve コネクタを利用できること

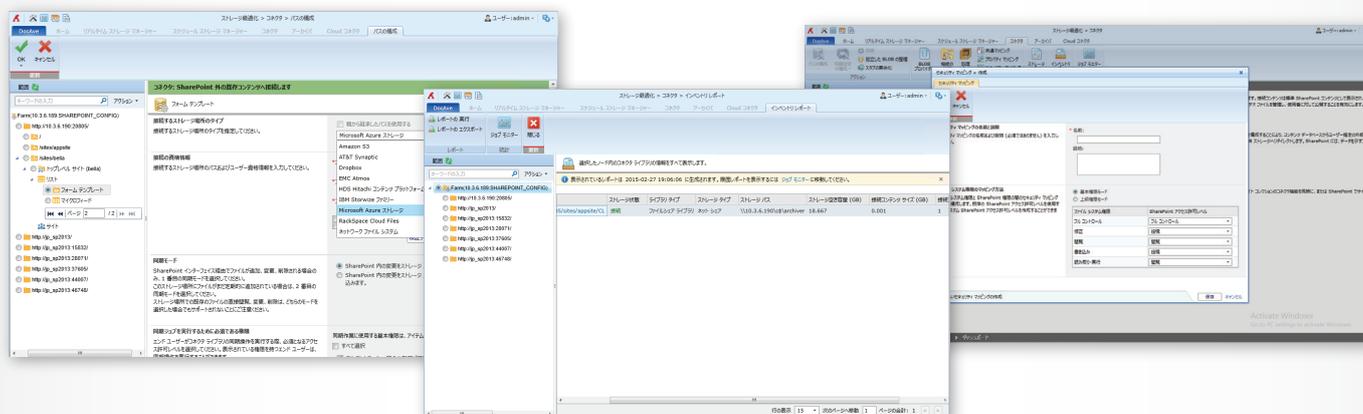
コンテンツ移行の必要なく、ネットワーク ファイルシェアやクラウド ストレージ リソース内のコンテンツを SharePoint 上で使用することが可能になります。ドキュメント、音声ファイル、動画ファイルなどのコンテンツを連結して既存・カスタマイズ SharePoint ライブラリ上に表示し、SharePoint上の通常のコンテンツと同様に活用できます。権限管理やワークフロー、通知、バージョン管理など、SharePointドキュメント管理機能はすべて連結されたコンテンツに適用されます。

30日間無料評価版

[www.AvePoint.co.jp](http://www.AvePoint.co.jp)

## 技術概要

- Microsoft BLOB ストレージとリモート BLOB ストレージ API を組み合わせることで、SharePoint の持つ管理・コラボレーション機能を、組織が保有している複数のレガシー ストレージ システムに存在するコンテンツに対しても活用することができます。
- Net Share、FTP、Amazon S3、AT&T Synaptic、Dropbox、EMC Atmos、HDS Hitachi Content Platform、IBM Storwize ファミリー、Microsoft Azure ストレージ、ネットワーク ファイル システム、OneDrive for Business ローカル フォルダー、Rackspace Cloud Files などの多様なネットワーク アドレスを使用するファイル シェアやクラウド ベースのストレージ システムに接続することができます。
- 一方方向 / 双方向同期・定期的もしくはオンデマンド・ファイルの最大数・フォルダー名・使用不可能文字の置き換えなど、コンテンツ同期オプションのカスタマイズが可能です。また、SharePoint と接続対象となるストレージ デバイスのプロパティおよび権限マッピングも利用できます。
- ストレージに保存されている、ブロックされているタイプのファイルやサイズの大きなファイル (Web アプリのサイズ上限 2 GB 以上) を、SharePoint 内でリンクとして表示します。
- ファイルシェア内データと SharePoint 上のセキュリティ設定および権限、さらにスタンダードやカスタム メタデータ フィールドと関連付けることが可能です。
- SharePoint 既定機能である全文検索をはじめ、Microsoft Office アプリケーション、その他サードパーティ ツールを活用し、接続済みコンテンツに対して SharePoint 内のものと同様の表示および管理を実現します。
- 適切な管理を持つユーザーが SharePoint インターフェイスから直接、同期ジョブを実行することが可能です。
- ファイルをキャッシュ可能な専用のメディア ライブラリから、オーディオ ファイルやビデオ ファイルをブラウザに直接配信・プレビューすることにより、移行やプラグインの必要なく、スマートなデリバリーが可能になります。
- 業務に必要な不可欠な重要ファイルを、ワンクリックでスタブから SharePoint エンティティ ファイルに変更します。
- 保持期限の切れたオーファン BLOB を定期的・自動的にクリーンアップし、ストレージを最適な状態に保ちます。
- 中央管理コンソールとダッシュボードを活用して、ファイル シェア ライブラリのレポート化・インベントリ化・表示・管理を簡単に実行することが可能になります。これにより、SharePoint ファーム内接続済みコンテンツを迅速に把握し、管理に活用できる環境が実現します。



ネットワークやクラウド ストレージ デバイス上にあるコンテンツを、移行不要で SharePoint へ連結することができます。本リリースで新たに追加される機能の一覧については、[DocAve 6.8 リリース ノート](#) をご参照ください。

**DocAve**  
に関するお問い合わせ

電話: (03) - 6853 - 6300  
E-mail: [SalesJP@AvePoint.com](mailto:SalesJP@AvePoint.com)

**AvePoint Japan 株式会社**  
〒108-0074  
東京都港区高輪 4-10-18  
京急第一ビル 11F

その他詳細につきましては [www.avepoint.co.jp](http://www.avepoint.co.jp) をご覧ください。

アポイントジャパン ブログ [www.avepoint.co.jp/community/](http://www.avepoint.co.jp/community/) をご覧ください。

その他ご希望の方はお問い合わせください。